

Living National Treasure
KATO KOZO 人間国宝

加藤孝造

追悼展 Memorial Exhibition

2024年
11月30日(土) ↓ 2025年
3月16日(日)

岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI

開館時間 10時～18時(入館は17時30分まで)
休館日 月曜日(ただし、1月13日(月祝)、2月24日(月休)は開館)、
12月29日(日)～1月3日(金)、1月14日(火)、2月25日(火)
観覧料 一般 1000円[900円]
大学生 800円[700円]

高校生以下無料 ※「」内は20名以上の団体料金
※国際陶磁器フェスティバル美濃24 7館入場セット券の特別招待券
「人間国宝 加藤孝造 追悼展」未使用につき1名観覧可
※以下の手帳等をお持ちの方、および付き添いの方1名まで無料
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、
特定医療費(指定難病)受給者証

主催 岐阜県現代陶芸美術館
共催 中日新聞社、CBCテレビ、CBCラジオ
協賛 加藤智子氏
特別協力 丸沼芸術の森





Living National Treasure
KATO KOZO 人間国宝

加藤孝造

追悼展 Memorial Exhibition



加藤孝造(1935-2023)は現在の岐阜県瑞浪市に生まれ、初め画家を志すものの、勤務する岐阜県陶磁器試験場(現岐阜県セラミックス研究所)の場長だった五代加藤幸兵衛の助言に従い、陶芸の道へと転向します。さらに、荒川豊蔵との出会いを経て独立し、可児市の平柴谷に穴窯を築いて瀬戸黒や志野、黄瀬戸など美濃桃山陶を追求するようになりました。なかでも瀬戸黒は、焼成中の窯から引き出し、急冷させることで漆黒の肌を生じさせるもので、この技法により2010年には重要無形文化財「瀬戸黒」の保持者に認定されています。

展覧会では、18歳で日展入選の快挙を成し遂げた油彩画から試験場時代の作品、独立後の穴窯で焼成した瀬戸黒や志野、さらにこうした制作と並行して描かれた水墨画なども併せて、その多彩な全貌を紹介いたします。

1「鉄釉壺」1968年 丸沼芸術の森蔵 2「楽園」2017年 個人蔵 3「織部流文大皿」1986年頃 個人蔵 4「ザクロ」1956年 丸沼芸術の森蔵 5「黄瀬戸扁壺」2001年頃 個人蔵 6「赤絵輪連文壺」1958年頃 岐阜県現代陶芸美術館蔵 7「ロクロ師」不詳 丸沼芸術の森蔵 8「瀬戸黒茶盤」2014年頃 瑞浪市陶磁資料館蔵 9「志野練込扁壺」1993年 丸沼芸術の森蔵
表右「瀬戸黒茶盤」2013年頃 岐阜県現代陶芸美術館蔵 左「孤望千里」2001年 個人蔵

関連イベント

呈茶と語りで加藤孝造を偲ぶ

加藤孝造の茶碗による呈茶と、最も身近に接していた内弟子の語り

講師：堀俊郎(陶芸家)

席主：高木宗代(裏千家)

日時：12月21日④ 13:30-

会場：セラミックパークMINO 茶室

参加費：500円

定員：30名

要事前申込 受付開始11月22日⑤

うるわしうるし継、いろいろ色漆仕上げ体験

良く知られる金継でなく、錫(スズ)粉を蒔く、あるいは色漆を塗って漆継の最終工程を体験します。割れていない器等を持参ください。

日時：1月19日⑥ 14:00-

講師：加藤豊子(陶磁器ガラス等の修復士)

会場：岐阜県現代陶芸美術館

参加費：500円

定員：20名(小学5年生以上)

要事前申込 受付開始12月20日⑤

新・まちなかの加藤孝造展

多治見市内にある加藤孝造作の陶壁やゆかりの地を担当学芸員とともに歩いて巡ります。

2009年に続く第2弾。

日時：12月7日④ 13:30-(2時間程度)

集合場所：多治見市役所本庁舎前

(多治見市日ノ出町2-15)

※多治見市役所駅北庁舎ではありません。

参加無料

定員：20名

要事前申込 受付開始11月8日⑤

ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

12月15日⑥、1月5日⑥、2月9日⑥

各日14:00-

事前申込不要、要観覧券

他にも、会期中に様々なイベントを開催します。

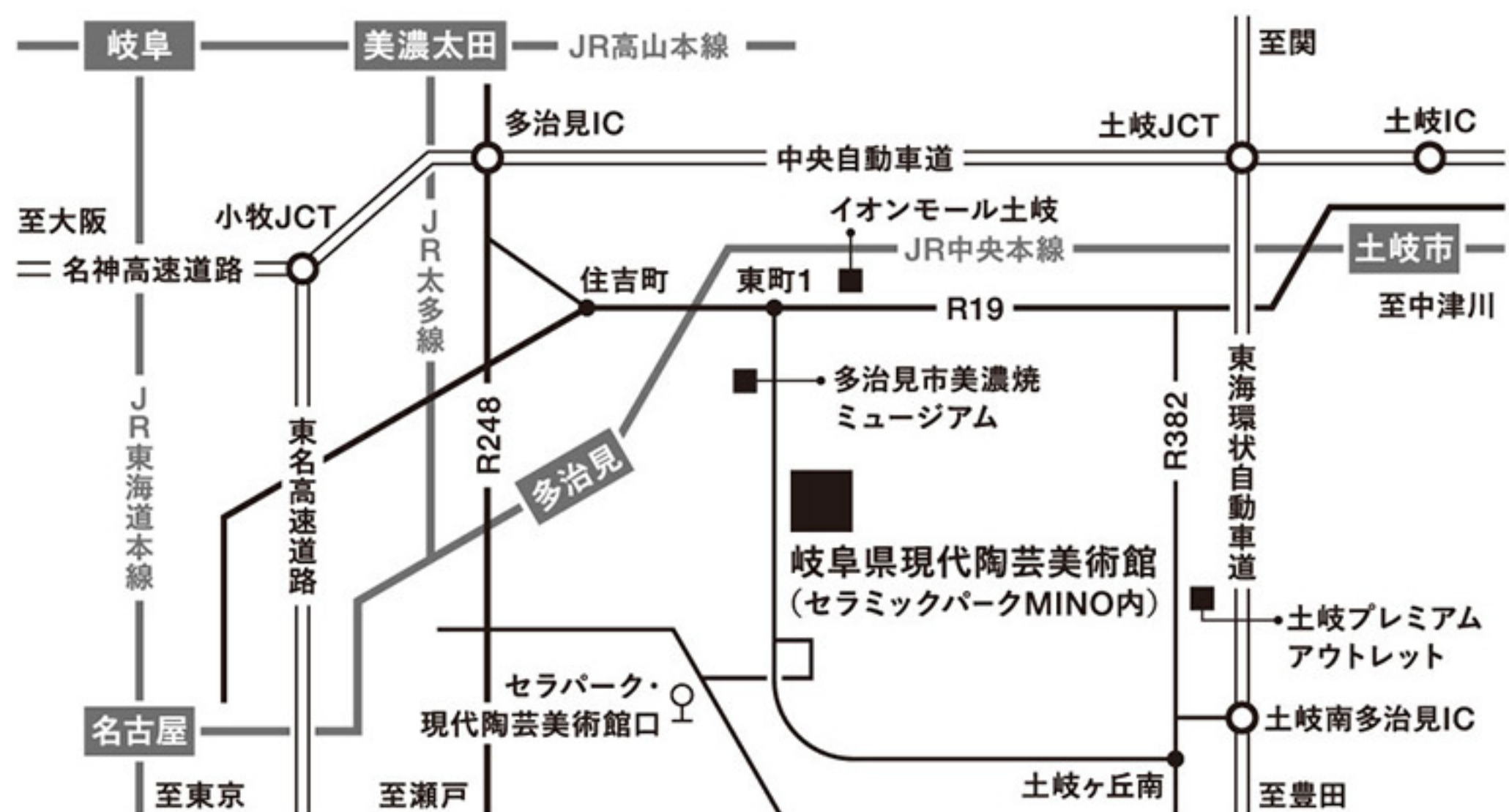
これらの詳しい内容や申込方法などについては、当館ウェブサイト等でお知らせいたします。

イベント申込方法

申込フォームはウェブサイトのイベントページ詳細をご覧ください。
<https://www.cpm-gifu.jp/museum/learn/event>



※イベントは都合により内容を変更することがあります。詳細や最新情報は、当館ウェブサイトまたはSNSにてご確認ください。



Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5(セラミックパークMINO内)

TEL 0572-28-3100 FAX 0572-28-3101 <https://www.cpm-gifu.jp/museum>

お車でのアクセス

- 東海環状自動車道 土岐南多治見ICから約5分
- 中央自動車道 多治見ICから国道19号を土岐・中津川方面に約10分⇒東町1の交差点を右折

公共交通機関でのアクセス

- 東京・大阪方面⇒名古屋駅でJR中央本線に乗換 多治見駅から
- タクシー 約10分
- 多治見市コミュニティバス「オリベ観光ルート」約20分⇒「セラミックパークMINO」下車※土・日・祝のみ運行
- 東鉄バス「瑞浪駅前」「妻木上郷」「駄知」行き 約15分⇒「セラパーク・現代陶芸美術館口」下車 徒歩約10分

同時開催 ギャラリーII 11月30日④-4月13日⑥ A室:グローイング・プロジェクト B-D室:コレクション・ハイライト

MoMCAの教育普及プログラム

MoMCAの小さな図工室 2月1日④、2日⑥ 13:30-16:00

MoMCAやわらかアート・ツアー 2月22日④ 14:00-14:30

後藤秀樹の志野ワークショップ 3月8日④ 13:30

こどもむかデー 3月1日④、2日⑥